

# 町田市子どもにやさしいまち条例

まちだコドマチ<sup>ルール</sup>条例

## ガイドブック

考えてみよう！  
子どもの権利



2024年1月

町田市

## (2) 制定過程のイベント

「まちだコドマチ条例<sup>ルール</sup>」の制定にあたっては、当事者である子どもの声を取り入れるため、様々なイベントが行われました。

### ①シール投票「考えてみよう！子どもの権利」

2022年6月4日（土）～6月24日（金）開催

子どもセンターを訪れた方に、「子どもの権利条約」にある「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の中から「大切だと一番強く思う権利」「守られていないと一番強く思う権利」について、シール投票をしてもらいました。約3週間で、1,273人（うち子ども936人）の方にご参加いただきました。



### ②子ども参画ミーティング「考えてみよう！子どもの権利」

2022年9月19日（月・祝）開催

中学生から概ね18歳までの子ども23人が参加し、活発な意見交換が行われました。こちらで出た「年齢だけでなく、成長に応じた支援をすべきだと思う」という意見は、実際に条例に反映され、第4条や第16条では「成長に応じた」という表現が使われています。



### ③「(仮称) 町田市子どもにやさしいまち条例」を考えるための アンケート調査 WEBミニアンケート

2022年10月11日（火）～25日（火）実施

条例検討の基礎資料及び今後の子ども施策の参考とすることを目的に、市内の小学生から大人までの幅広い年代の方にご意見をいただくミニアンケート調査をWEB上でを行い、821人から回答をいただきました。

#### ④若者が市長と語る会

2022年11月 5日（土）開催 子どもセンターただON

2022年11月12日（土）開催 子どもセンターまあち

「子どもの参画」を推進するために実施している、若者を対象とした「市長と語る会」で、「町田市子どもにやさしいまち条例」をテーマに取り入れ、参加者と市長が「子どもの権利」等について自由な意見交換を行いました。

「大人とのふれあいが大切だと思う」「夢は社会体験を通して持つものなので、小・中学生がそれをしやすいまちが良いと思う」という意見は、第16条に反映されました。

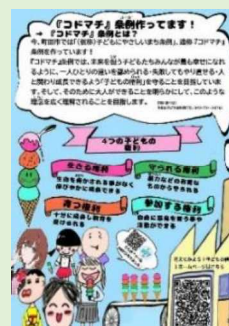


#### ⑤町田創造プロジェクト（MSP）によるポスター作成

条例制定するにあたり、子どもたちの目に留まり、興味を持ってもらえるようなPRポスターをMSPが一からアイデアを出し合って作成しました。ポスター全体を楽しい雰囲気にすることで、小学生などの子どもたちの目に留まりやすくしました。

この際に条例名の愛称「<sup>ルール</sup>コドマチ条例」が誕生しました。

【参照】P37 コラム「<sup>ルール</sup>まちだコドマチ条例」



#### ⑥子ども参画ミーティング「考えてみよう！子どもの条例」

2023年5月14日（日）開催

中学生から概ね18歳までの子ども21人が参加し、活発な意見交換が行われました。こちらで出た意見は、前文の検討や制定後の周知活動に活かされています。



「町田創造プロジェクト（MSP）」ってなんだろう？



町田の魅力を発信し、町田の未来を考える若者グループのことだよ。活動には、市内在住、在学、在勤の15～18歳までの若者（中学生を除く）が参加しているよ。